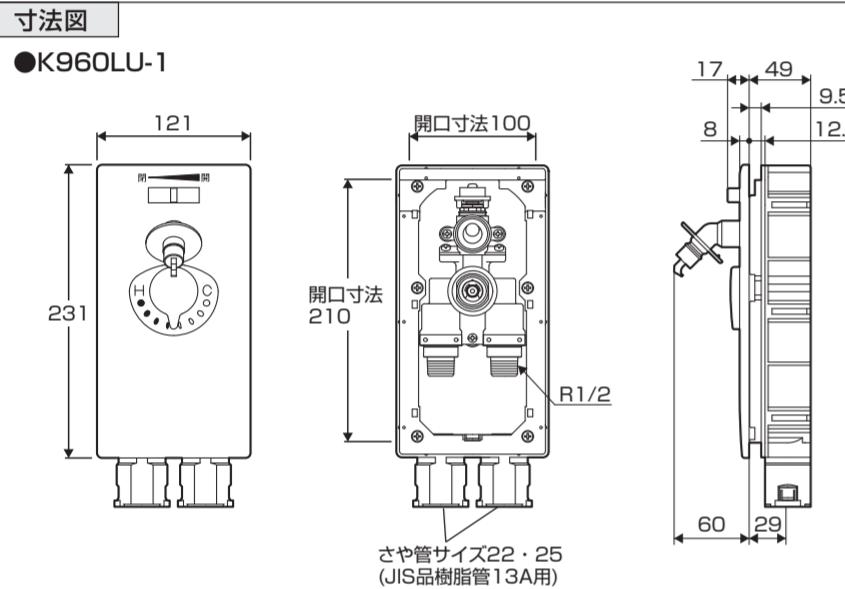
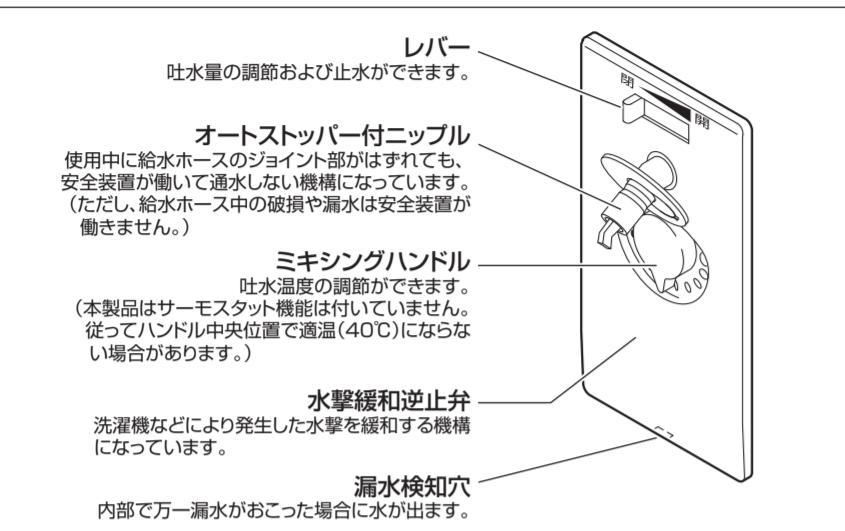


水道用コンセント ミキシングシンプレット

K960LU-1・K960LU-3

施工説明書 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

本製品について 各部の名称



施工について 施工上のご注意

△ 注意

- 固定枠が水平に取付ていないとレバーの作動不良の原因となります。
- 下枠を取付けるさら小ねじを締付けすぎるとレバーの作動不良の原因となります。
- レバーが作動不良の場合は次の調整を行ってください。

〔レバーが作動不良時の調整方法〕

- ①固定枠を固定している木ねじを緩めて位置を調整する。
 - ②下枠を固定するさら小ねじを調整する。
- 参照:「施工手順5~6」

- 配管内の掃除 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 新築時に取付け用の水道用コンセントです。取付には木枠組が必要な場合があります。
- 取付け時に柱と平行になるよう注意して取付けてください。

施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用の仕方を説明してください。

用語および記号の説明

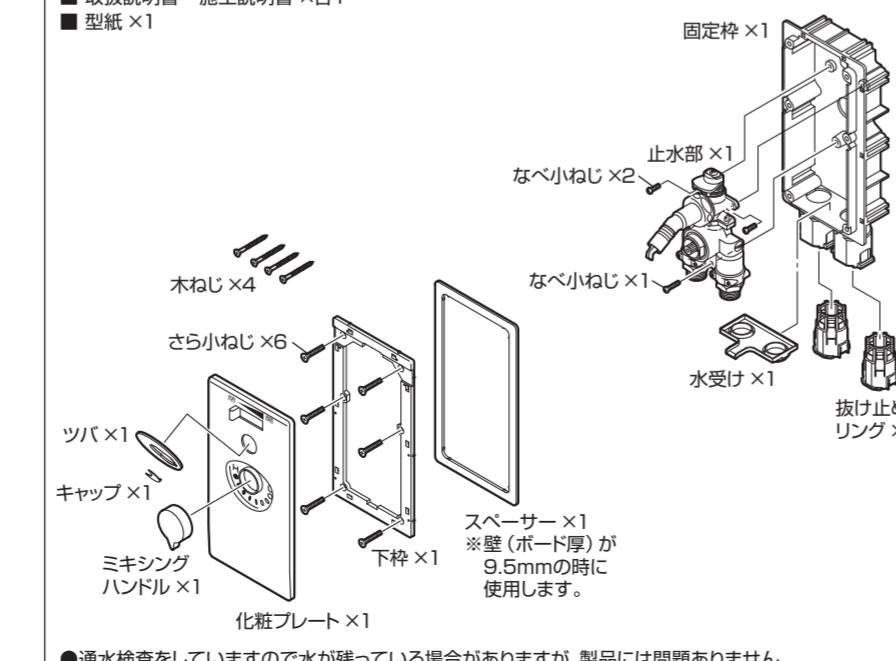
- | | |
|-----------|---|
| 注意 | 「取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」 |
| ! | 「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。) |
| ! | 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。) |
| ! | 「分解してはいけません!」 |
| ! | 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。) |

△ 注意

- | |
|---|
| 電気のコンセントの近くに取付けないでください。
水道用コンセントからの水による、漏電のおそれがあります。 |
| 修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。
故障や水漏れの原因になります。 |
| 製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や水漏れの原因になります。 |
| JIS品以外の樹脂管は取付ないでください。
漏水の原因になります。
取付可能な樹脂管は次のJISに当たる、呼び径13Aのものです。
なお、設置条件(給水温度・圧力など)については、各JISに準拠してください。
・JIS K 6769-1999 架橋ポリエチレン管M種(E種電気融着式不可)
・JIS K 6787-1997 水道用架橋ポリエチレン管M種(E種電気融着式不可)
・JIS K 6778-1997 ポリブテン管
・JIS K 6792-1997 水道用ポリブテン管 |
| 湯湯を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても湯が出て、やけどをすることがあります。 |
| 給湯温度は85°Cより高温で使用しないでください。
85°Cより高温で使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。 |
| 他の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。
やけどのおそれがありますので、やけどのおそれがないところまで水圧変動を抑えた配管設備にしてください。 |
| 洗濯機などに接続する場合は、接続機器の使用最高温度を確かめてから接続してください。
使用最高温度より高い温度で使用しますと、接続機器が破損したり服の繊維を傷めるおそれがあります。(服などの洗濯取扱い表示に従って温度を設定してください。) |
| 凍結が予想される地域には使用しないでください。
凍結破損で漏水し、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。 |

施工について 梱包明細

- 取扱説明書・施工説明書 ×各1
- 型紙 ×1



施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

〔給湯機について〕

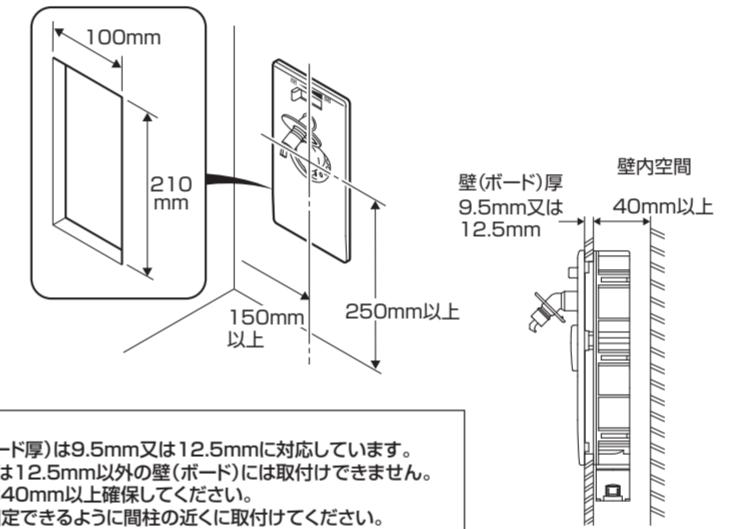
使用最高温度	85°C以下

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60°C給湯をおおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

施工について 施工手順

- 水道工事と壁面取付工事は相互の工程を十分打合わせてから行ってください。
- 施工・作動点検のため、ホース接手を用意してください。

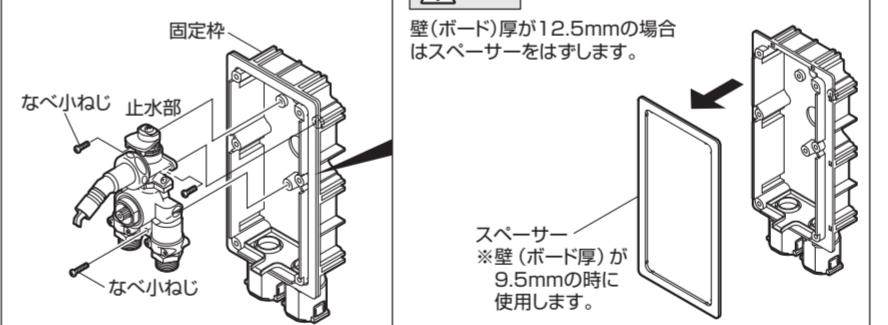
1 取付位置



- 対応壁(ボード厚)は9.5mm又は12.5mmに対応しています。
9.5mm又は12.5mm以外の壁(ボード)には取付できません。
●壁内空間は40mm以上確保してください。
●固定枠が固定できるように間柱の近くに取付けてください。
●軽量鉄骨など強度の弱い所への取付際は、補強材を用いるなどして充分な強度を保った上で、固定枠を取付けてください。

2 間柱と固定枠の固定

- (1) 固定枠から止水部をはずす。



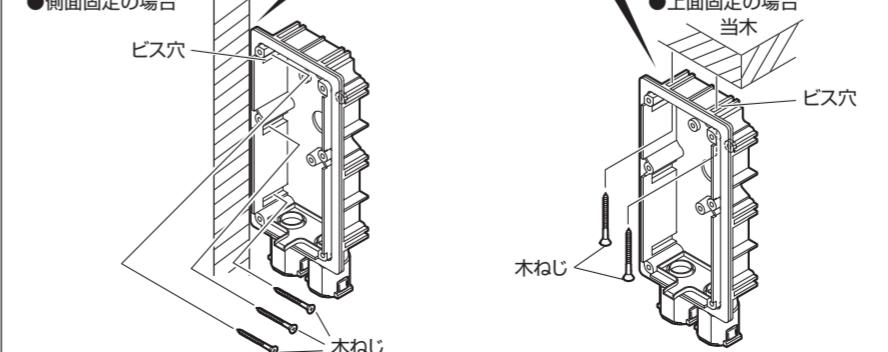
- (2) 固定枠の側面か上面のビス穴に木ねじを通して、間柱に固定枠を仮固定する。

- 側面・上面固定を組み合わせるとより強固に固定できます。

- 間柱の取付基準面と固定枠の基準面が合うように固定してください。

- 壁(ボード)取付後、固定枠が水平でない場合やレバーが作動不良の場合は、木ねじをゆるめて位置を調整してください。
参考: 手順5~6

●側面固定の場合



- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

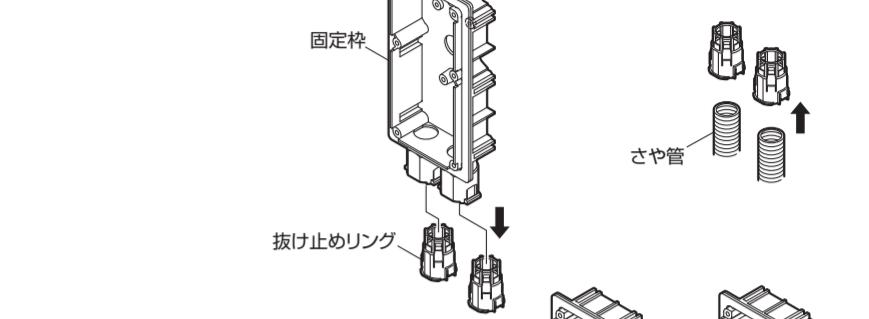
株式会社 三栄水栓製作所
本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お客様相談室 大阪(06)6976-8661 東京(03)3683-7496
☎0120-06-9721(通話料無料)

3 配管の取付け

配管は保守点検が容易な場所に取付けてください。

- (1) さや管の接続(さや管が付いている場合)

- ① 固定枠から抜け止めリングをはずす。

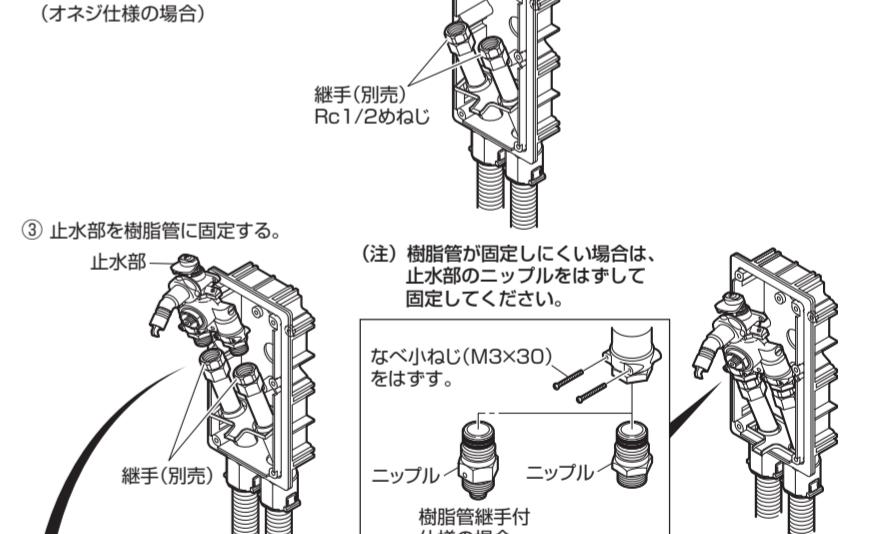


- (2) 樹脂管の接続

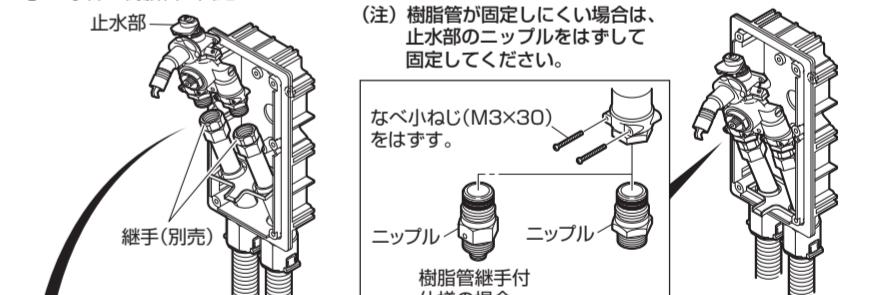
- ① 樹脂管を固定枠内と水受けに通す。



- (2) 樹脂管に継手(別売)を取付ける。(オネジ仕様の場合)

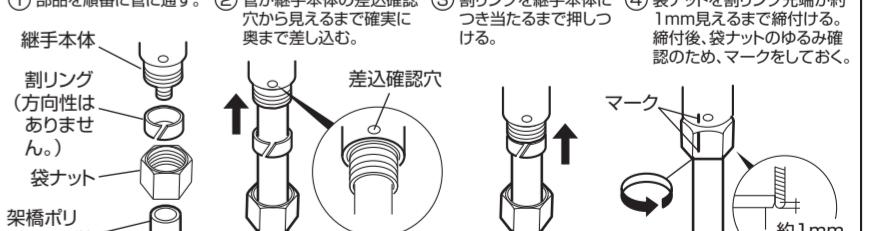


- (3) 止水部を樹脂管に固定する。



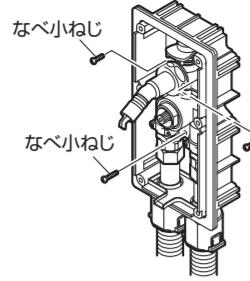
- (1) 部品を順番に管に通す。

- (2) 管が継手本体の差込確認穴から見えるまで確実に奥まで差し込む。



- メンテナンスが容易な場所に取付けてください。
- 作業中は手袋などで手の保護をしてください。
- 樹脂管の差し込み不足と袋ナットの締め忘れは、漏水の原因となります。
- 継手の保管場所は室内とし、直射日光や異物・雨滴の付着をさせてください。多量の油やガソリンなど有機剤を取り扱う場所での保管はさせてください。
- 袋ナットを締付ける際は、ニップル部を手や工具で拘まないでください。ニップル部の袋ナットが緩み、漏水の原因となります。
- いったん使用した割りringは再使用しないでください。
- 傷ついたり折れ曲がった管は使用しないでください。

④止水部を固定枠に固定する。



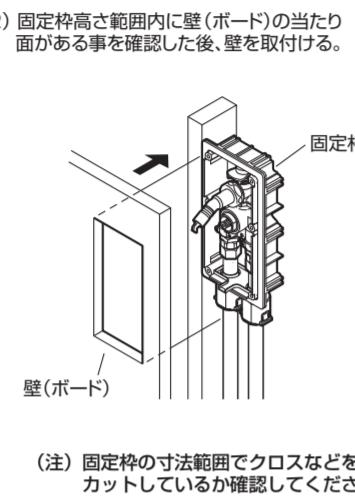
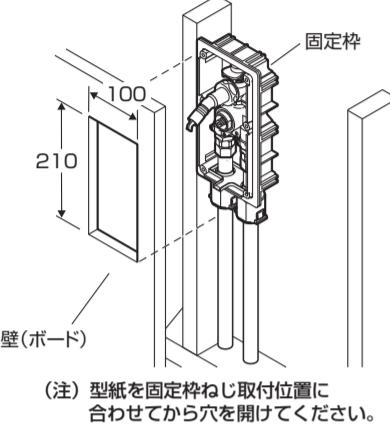
4 通水点検

元栓を開いて通水し、各接合部の水漏れ点検をする。

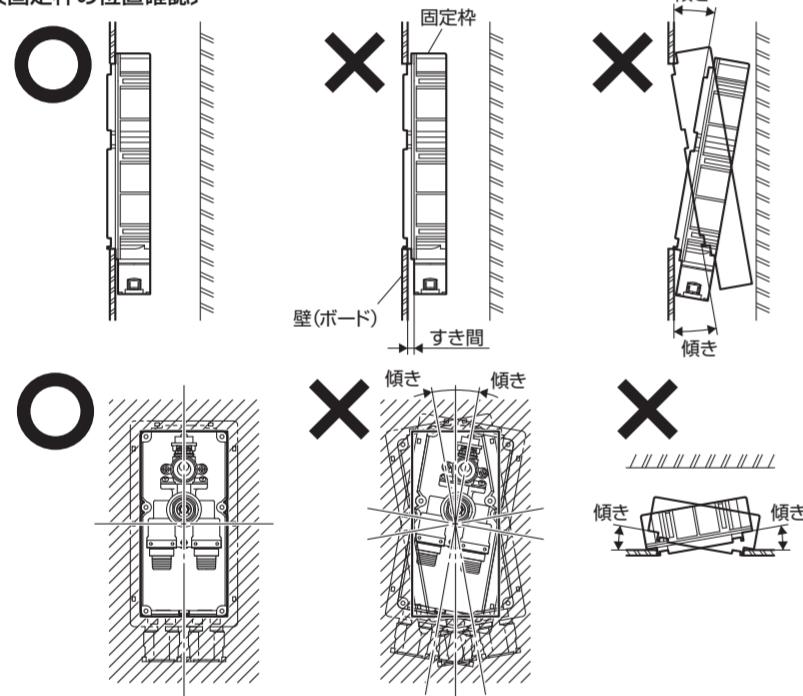
5 壁(ボード)取付け

(1) 固定枠の取付寸法の確認をした後、壁(ボード)に型紙を使用して墨出しを行い、穴を開ける。

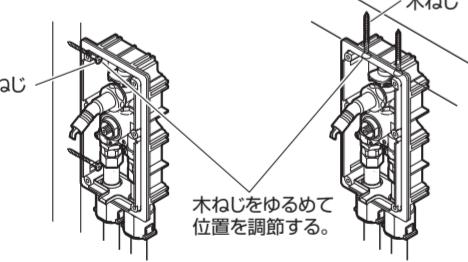
(2) 固定枠高さ範囲内に壁(ボード)の当たり面がある事を確認した後、壁を取付ける。



【注意】 [固定枠の位置確認]



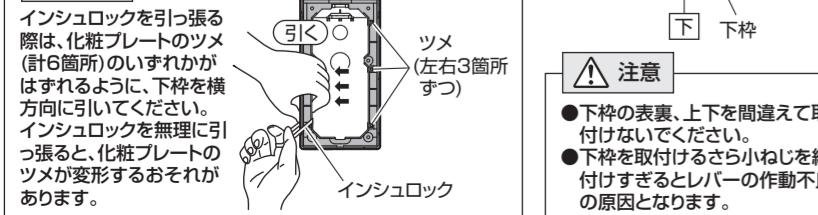
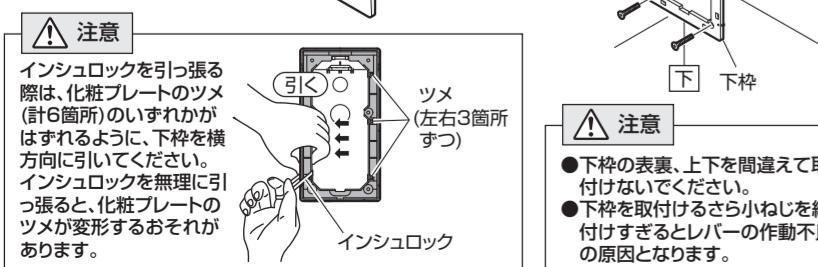
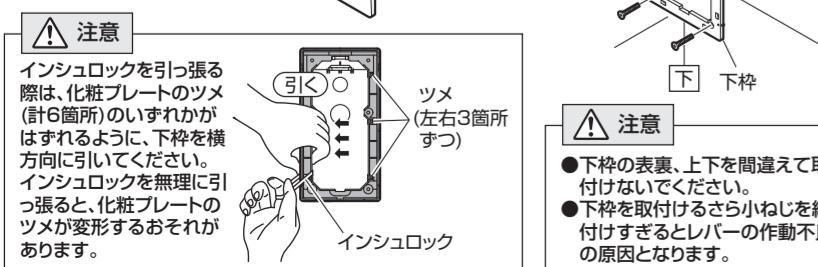
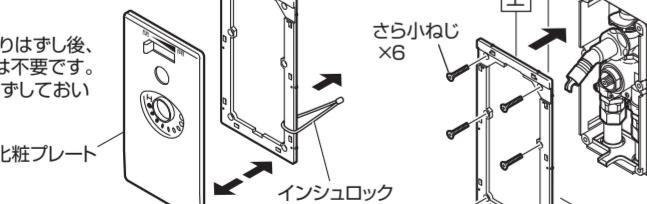
壁(ボード)取付け後、固定枠が壁面に対して水平でない場合やレバーが作動不良の場合は、位置を調整してください。



6 下枠の取付け

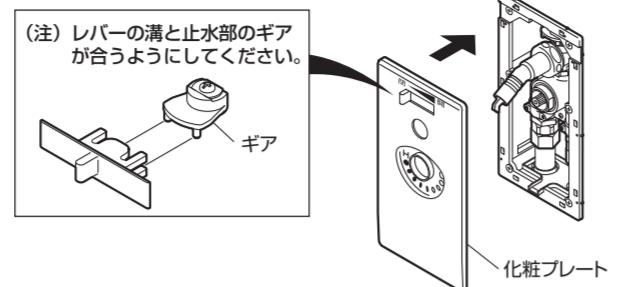
(1) 化粧プレートのインシュロックを引っ張って下枠から化粧プレートを取りはずす。

*化粧プレート取りはずし後、インシュロックは不要です。下枠から切りはずしておいてください。



7 化粧フレートの取付け

(1) 化粧フレートと下枠が合うように、カチッと音がするまではめ込む。

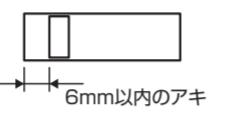


(2) レバーの作動確認を行う。

① 元栓を止める。

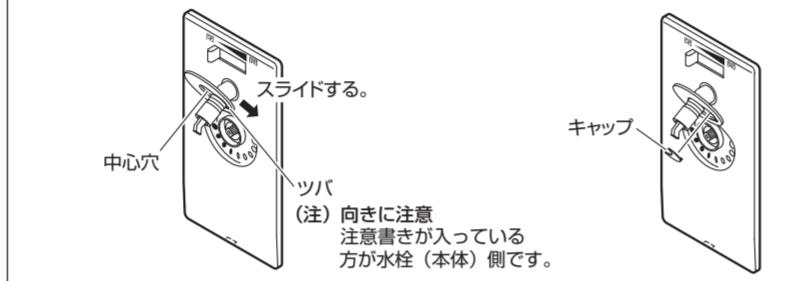
② レバーを左右に動かし、作動不良がない事を確認する。

(注) レバーが左端の位置まで作動しなくても、止水すれば正常です。



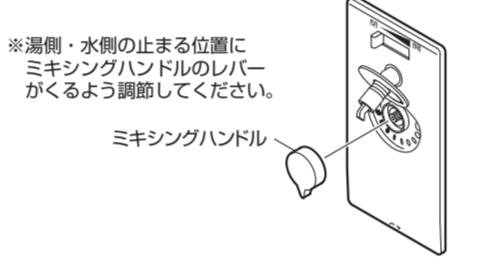
(3) ニップルにツバを取付ける。

① ツバの穴をニップルの溝に合わせ、ツバの中心穴にはめ込む。



② キャップのツメをツバの穴に合わせ、カチッと音がするまではめ込む。

(4) ミキシングハンドルを本体にカチッと音がするまではめ込む。



※湯側・水側の止まる位置にミキシングハンドルのレバーがくるよう調節してください。

ミキシングハンドル

8 施工・作動点検

取付完了後ホース接手を差し込み、元栓を開け通水し、作動および各接合部の水漏れ点検をする。点検で不具合が発生した場合は次の表に従って処置する。

① 施工確認

●化粧プレートが確実にはまっている事。

② ホースの着脱確認

●ホースが確実に着脱できる事。

●ホース接手を引張っても抜けない事。

③ 温度調節確認

ミキシングハンドルをH側とC側にまわし、温水がきているか確認する。

※本製品はサーモスタット機能は付いていません。
従って、ハンドル中央位置で適温(40°C)にならない場合があります。

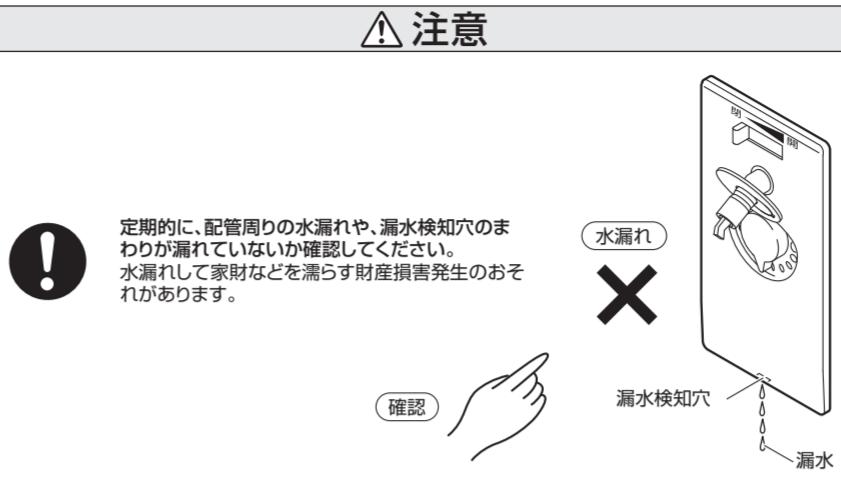
【注意】

ホースをはずす際は、ホース内の水が出すまで注意してください。

点検不具合	処置
① 施工確認	<p>a 化粧プレートがきれいにはまらない。</p> <p>a 配管や固定枠を壁面に対して平行に施工していないため、固定枠が歪んで取付けられている。</p>
	<p>b レバー作動不良。(固い・重い)</p> <p>b 下枠を取付けるさら小ねじを締めすぎている。</p>
	<p>c レバーが動かない。</p> <p>c 壁(ボード)厚12.5mmでスペーサーを入れている。</p>
② ホースの着脱確認	<p>d ホース接手がはまらない。</p> <p>d レバーの溝と止水部のギアが合っていない。</p>
	<p>e 通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。</p> <p>e ホース接手が適合しない。(SAN-EIの給水ホースを別途お求めください。)</p>
③ 温度調節確認	<p>f う温度調節できない</p> <p>f ミキシング水道用コンセントに湯がきていない。 (給水圧力と給湯圧力の差が大きいと給湯機が着火しない場合があります。 「適切な使用条件」参照)</p>

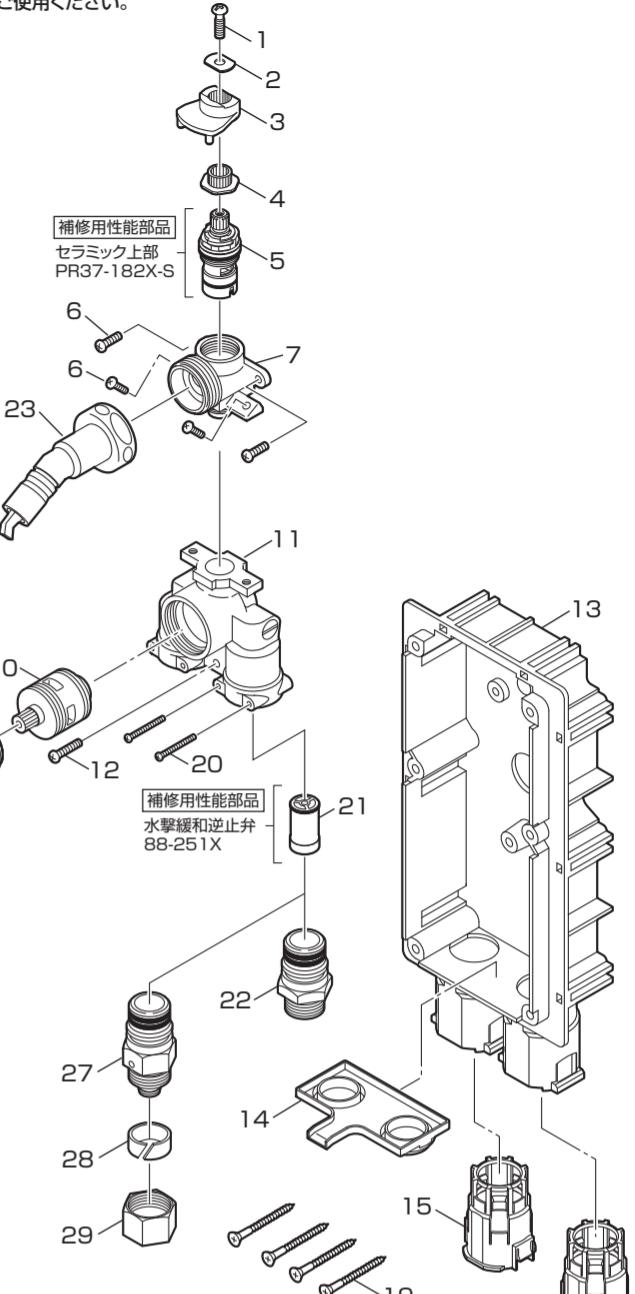
お手入れ 定期的な点検

漏水を壁表側に出すための漏水検知穴を設けています。
万が一の漏水に備えて次の点検を行ってください。



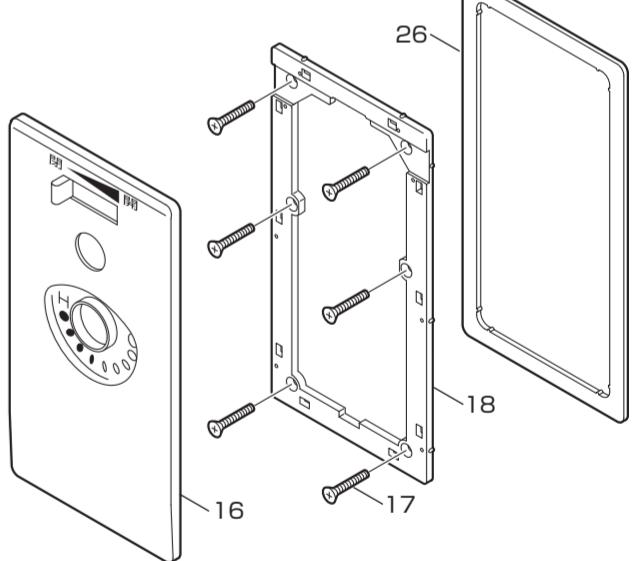
こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。
構造をご理解いただくのにご使用ください。



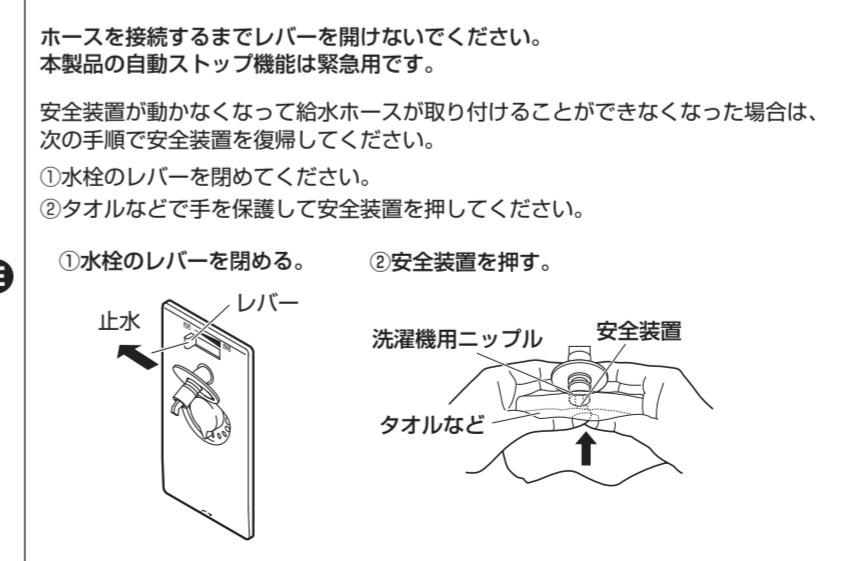
K960LU-1

1. なべ小ねじ
2. 座金
3. ギア
4. インサート
5. セラミック上部
6. なべ小ねじ
7. 本体
8. ミキシングハンドル
9. ブラシング
10. ミキシングカーリッジ
11. 取付台
12. なべ小ねじ
13. 固定枠
14. 水受け
15. 抜け止めリング
16. 化粧フレート
17. さら小ねじ
18. 下枠
19. 木ねじ
20. なべ小ねじ
21. 水撃緩和逆止弁
22. ニップル
23. ニップル
24. ツバ
25. キャップ
26. スペーサー



K960LU-3

27. ニップル
28. 削り링
29. 袋ナット



以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合は施工上の不具合が考えられます。
「施工手順8 施工・作動点検」を参照してください。

水道用コンセント ミキシングシンプレット

K960LU-1・K960LU-3

取扱説明書

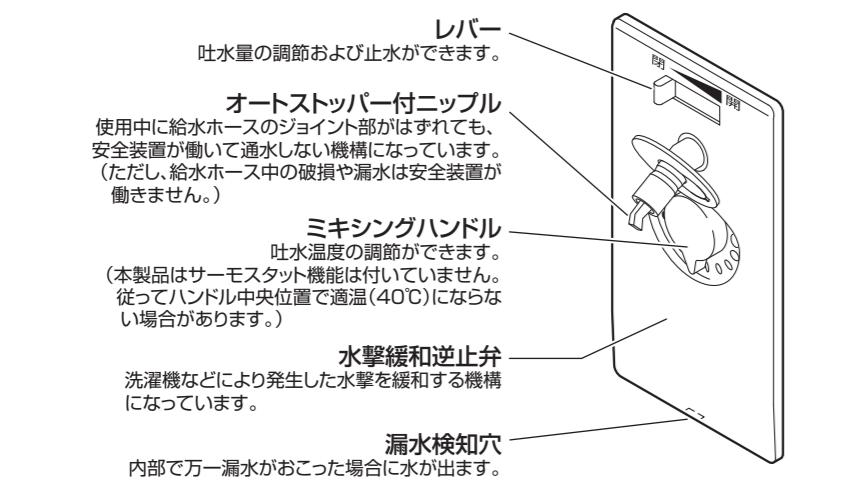
ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

お客様へ
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ
施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

本製品について 各部の名称

- 壁面に埋め込むことで、突出感がなくスッキリ。水栓本体の機能はそのままです。
- ホースが接続していないと通水しない安全設計。
- ワンタッチ接続で簡単着脱。
- バルブ部にセラミック上部を使用しているので耐久性にすぐれています。



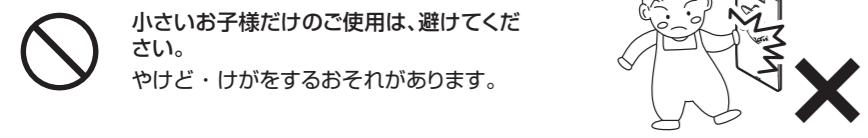
ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

- 注意**「取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- !**「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- !**「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- !**「分解してはいけません!」
- !**「指示した場所に触れてはいけません!」
- !**「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

△警告

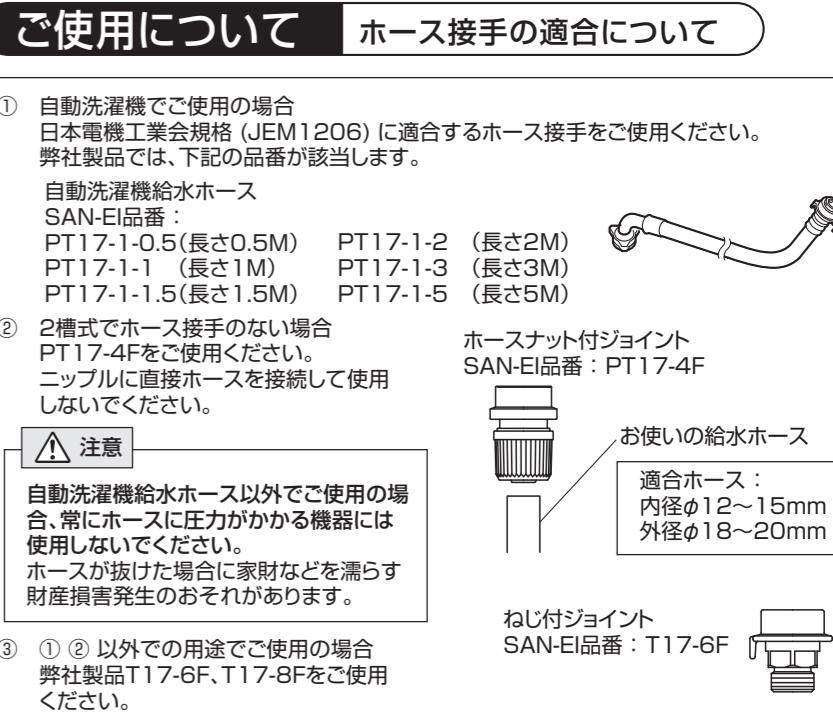
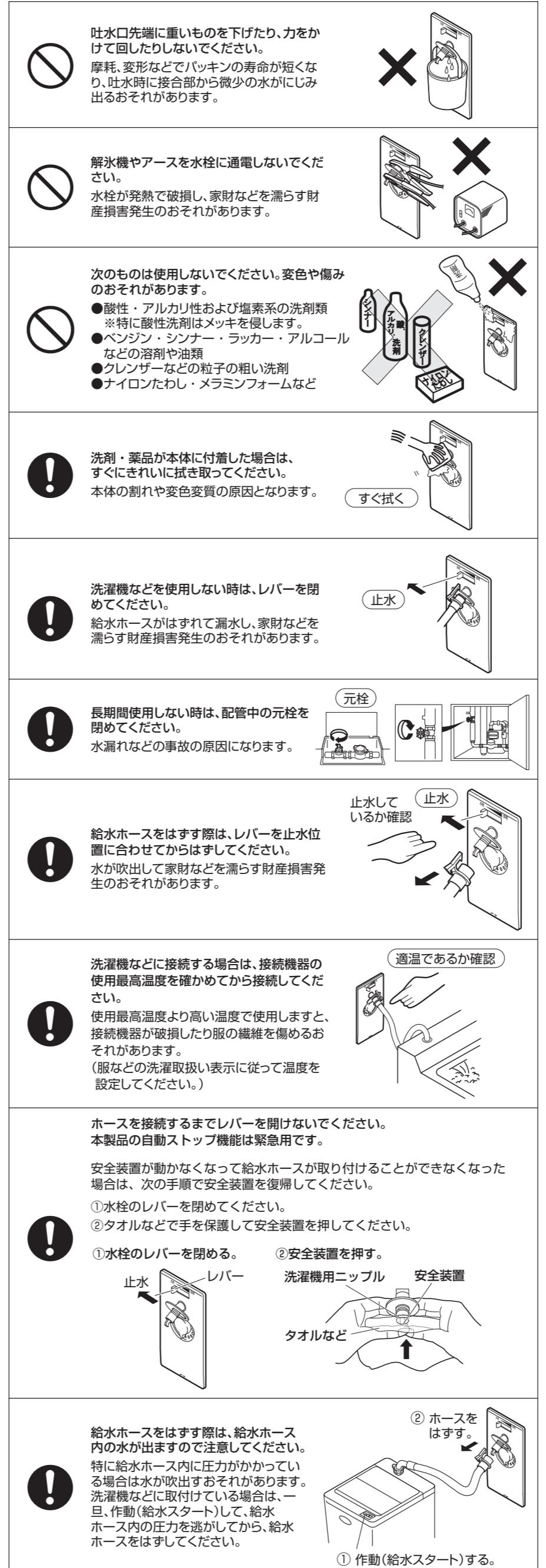


△注意

使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。
しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。

製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や漏水の原因になります。

製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。
水などが浸入して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



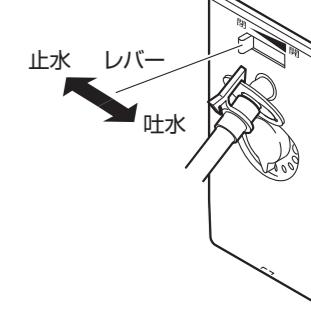
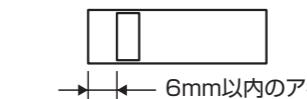
ご使用について 使用方法

吐水・止水

レバーをスライドして吐水、止水します。



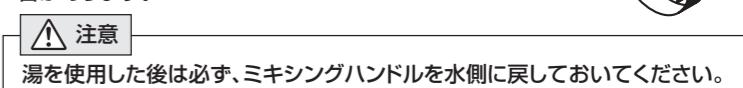
(注) レバーが左端の位置まで作動しない場合、止水すれば正常です。



温度調節

ミキシングハンドルを右にまわすと水、左にまわすほど温度が高くなります。

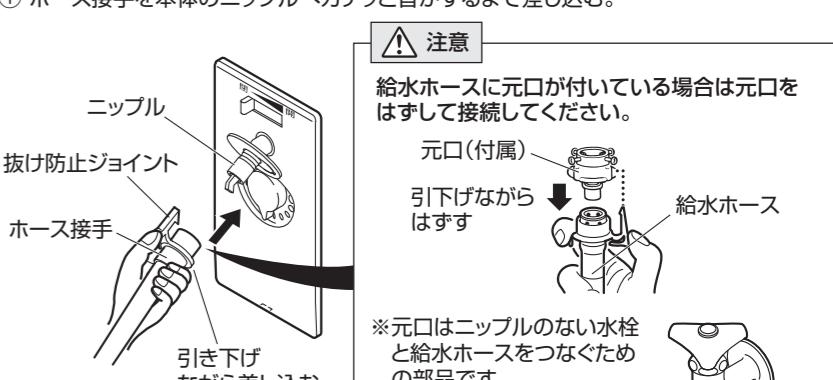
*本製品はサーモスタット機能は付いていません。
従って、ハンドル中央位置で適温にならない場合があります。



ご使用について ホース接手着脱方法

ホース接手の接続

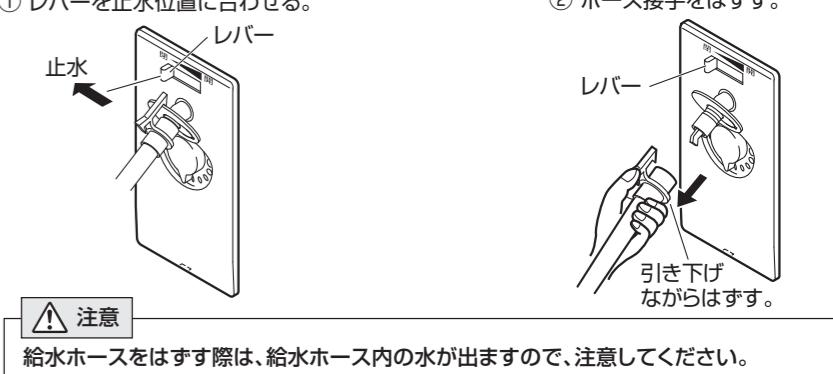
- ① ホース接手を本体のニップルへカチッと音がするまで差し込む。



- ② 接続後、給水ホースを引張って抜けない事を確認する。

ホース接手の離脱

- ① レバーを止水位置に合わせる。



- ② ホース接手をはずす。

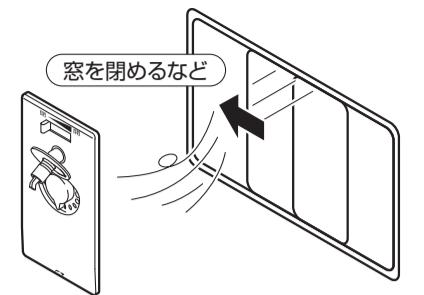


ご使用について

凍結予防

凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



お手入れ 日頃のお手入れ

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

△ 注意

次のは使わないでください。変色や傷みのおそれがあります。
●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
●ベンジン・シンナー・ラッカーアルコールなどの溶剤や油類
●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
●ナイロンたわし・メラミンフォームなど



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。本体の割れや変色の原因となります。



お手入れ 定期的な点検

漏水を壁表側に出すための漏水検知穴を設けています。万が一の漏水に備えて次の点検を行ってください。

△ 注意

定期的に、配管周りの水漏れや、漏水検知穴のまわりが漏れていないか確認してください。水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

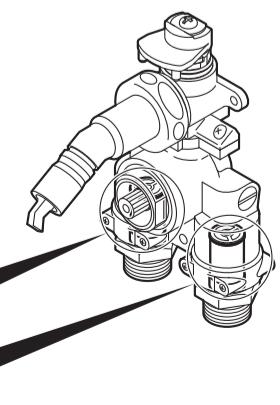


お手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。

逆止弁の交換時期：3～5年

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

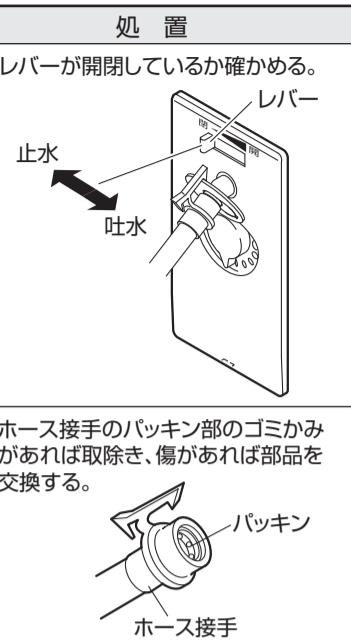


※逆止弁や部品交換を依頼される場合は、取扱説明書の「アフターサービス」を参照してください。

こんなときは 故障？ その前に

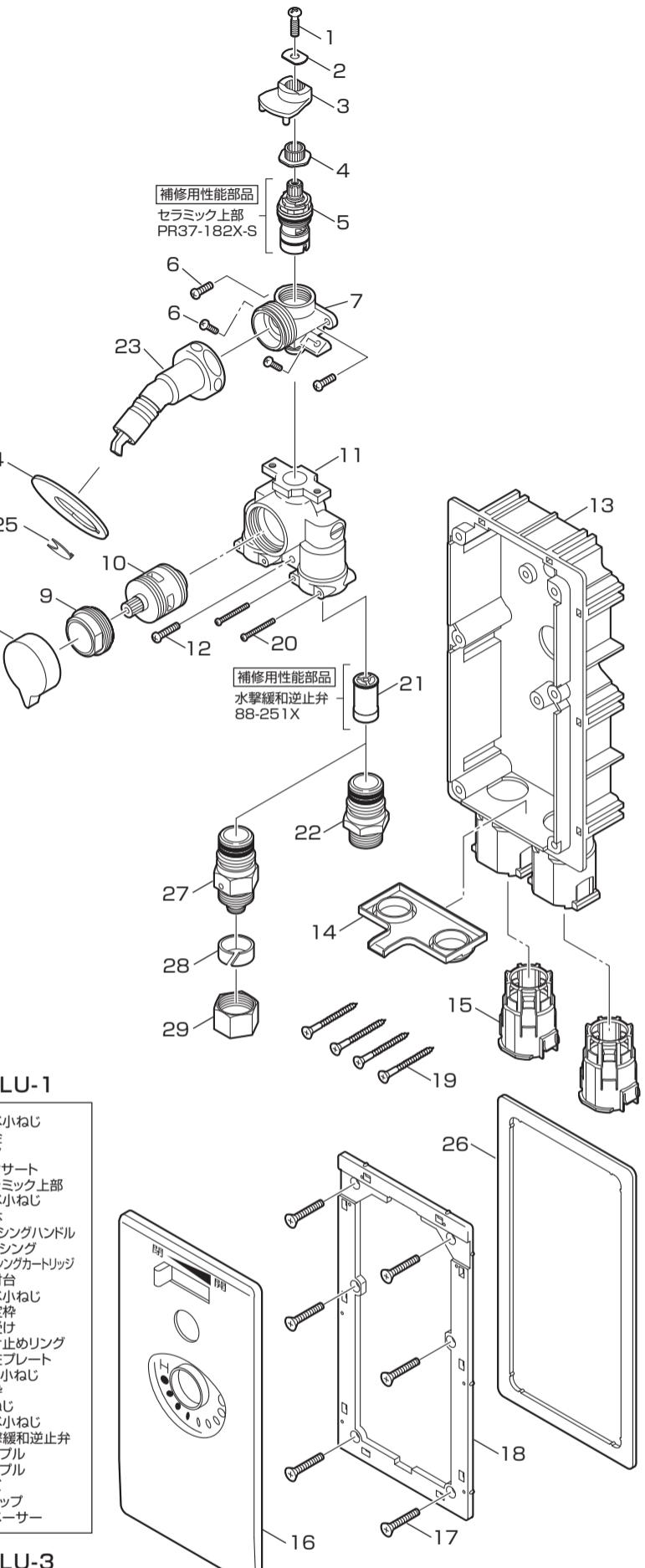
修理を依頼される前に、次の表に従って点検してください。

原因	処置
水が出ない	レバーが開栓していない。 通水していない。
	A
水が止まらない	レバーが開栓していない。
	A
流量が少ない	レバーが開栓していない。
	B
ニップルが漏れるから	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。
	B
ホース接手がはまらない	通水状態や本体内部に圧力がかかっている。
	C
ホース接手がはまらない	ホース接手が適合しない。 (SAN-EIの給水ホースを別途お求めください。)



こんなときは 本製品の構造

器具の構造を表したイラストです。
構造をご理解いただぐのにご使用ください。



K960LU-1

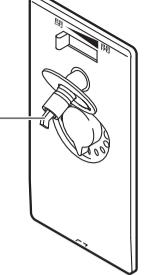
K960LU-3

27. ニップル
28. 剥りゲ
29. 袋ナット

こんなときは オプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどでそろえています。

(品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を予告なくさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。)



■ 散水用ホースを接続したい。



ホースナット付ジョイント
SAN-EI品番：PT17-4F
適合ホース：内径φ12～15mm
外径φ18～20mm

注意
常にホースに圧力がかかる機器には使用しないでください。
ホースが抜けた場合に家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

■ 洗濯機給水ホースを変えたい。



自動洗濯機給水ホース
SAN-EI品番：
PT17-1-0.5(長さ0.5M)
PT17-1-1(長さ1M)
PT17-1-1.5(長さ1.5M)
PT17-1-2(長さ2M)
PT17-1-3(長さ3M)
PT17-1-5(長さ5M)

■ ホースを延長したい。



自動洗濯機延長ホース
SAN-EI品番：
PT17-2-0.5(長さ0.5M)
PT17-2-1(長さ1M)
PT17-2-2(長さ2M)
PT17-2-3(長さ3M)
PT17-2-4(長さ4M)

アフターサービス

【補修用性能部品の供給期間】

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

【修理の依頼と部品交換の依頼について】

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容：
■住所、氏名、電話番号
■品番、品名
■お買上げ(据付け引渡し)年月日
■故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
■訪問希望日

●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。
「技術料」……診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
「部品代」……修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)
「出張料」……製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

【部品の交換】

- 止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。
ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問い合わせください。

SAN-EI
株式会社 三栄水栓製作所

本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お客様相談室 大阪 ☎(06)6976-8661
東京 ☎(03)3683-7496
☎ 0120-06-9721(通話料無料)

東京支店	☎ (03)3683-7471
名古屋支店	☎ (052)800-8688
大阪支店	☎ (06)6972-6981
札幌営業所	☎ (011)782-5353
盛岡営業所	☎ (019)605-7301
仙台営業所	☎ (022)258-6251
郡山営業所	☎ (024)931-1377
新潟営業所	☎ (025)281-1291
つくば営業所	☎ (029)850-5661
さいたま営業所	☎ (048)851-2600
東京西営業所	☎ (042)582-7141
横浜営業所	☎ (045)929-0331
静岡営業所	☎ (054)236-1115
金沢営業所	☎ (076)268-7751
京都営業所	☎ (075)605-5761
神戸営業所	☎ (078)843-9231
広島営業所	☎ (082)922-3631
松山営業所	☎ (089)905-7866
福岡営業所	☎ (092)674-1230
熊本営業所	☎ (096)385-7161
沖縄営業所	☎ (098)869-0890

ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>